



# 交通安全のポイント

兵庫県警察  
交通企画課

## かぶって守ろう！自転車安全利用五則

### 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

道路標識で認められている場合などは、例外として自転車で歩道を通ることができます。ただし、歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行しなければいけません。



### 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

「止まれ」の標識や、道路に「止まれ」と書いてある場所では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。標識などがなくても、見通しの悪い場所では徐行して左右の安全確認をしましょう。



### 3 夜間はライトを点灯

ライトを点灯すると、前方のようすが分かるだけでなく、他の車などにあなたの存在を知らせることになるので安全です。



### 4 飲酒運転は禁止

自転車は車の仲間です。お酒を飲んだら絶対に乗ってはいけません。



### 5 ヘルメットを着用

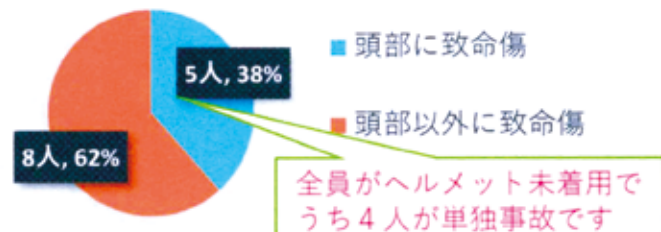
ヘルメットはあなたの頭部を守ってくれるアイテムです。自転車に乗っていて事故にあい、死亡した人の約4割が頭部に致命傷を負っていました。(2023年・兵庫県内統計)。ヘルメットをかぶり、大事な命を守りましょう。



※ 死者13人のうちヘルメット着用は1人のみ



※ 死者の約4割が頭部に致命傷



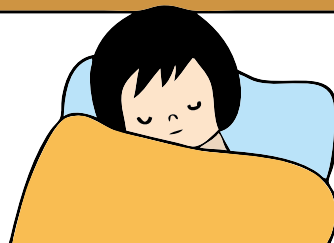
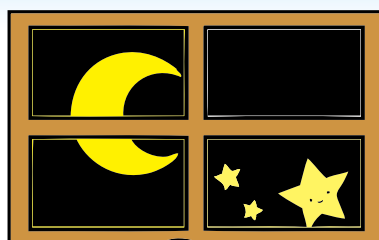
令和5年中の県下における高齢者の交通事故死者数 58 人  
自転車乗車中の死者数 13 人【高齢者は 9 人】



私たちはKOBEシニアクラブの活動をサポートしています

## 毎日、ぐっすり眠れていますか？

みなさん毎日よく眠れていますか？日本人の5人に1人が「睡眠」に関する悩みを抱えているのだそうです。不眠だけでなく、寝言やいびきも「睡眠障害」のシグナル。おかしいなと思ったら、心の声を聞いてストレスのないように過ごしましょう。



### 枕

枕の役割は、頭と首をバランスよく支えることです。朝起きて肩が凝っていたりしていませんか？合わない枕はそれだけでストレスの元。さまざまなタイプの身体に対応した枕があります。専門店へ行ってみましょう。

### お風呂

疲れが溜まっていませんか？1日の終わりに入るお風呂は気持ちがいいものです。忙しいかもしれませんが、たまには38℃ぐらいのぬるめのお湯にゆーっくり浸かって、身体を芯まで温めましょう。

### 香り

最近ではいろんなタイプの商品が出ています。その中心はお香やアロマオイル。安眠効果を期待するならラベンダーの香りがおすすめ。さまざまな香りがあるので、自分好みの香りを探すのも楽しいかもしれません。